

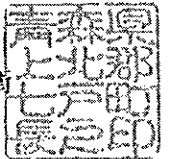


七 建 第 300 号

平 成 20 年 10 月 17 日

国 土 交 通 省 道 路 局 長 様

七 戸 町 長 福 士 孝 衛



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

標記について、別添のとおり回答します。

今後の道路行政についての意見・提案

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

地域にあった道路行政を進めてほしい。

地方の道路整備はまだまだ遅れているので、暫定税率を維持したうえ、道路特定財源を確保してほしい。

積雪寒冷地域の道路事情にも配慮してほしい。

今後の道路行政についての意見・提案

②ー1 地域の現状と抱える課題

現状

課題

当町の主要産業は、農業であり、ニンニク、トマト、長いも等の生産量は全国的に見ても上位に入っている。	東京などの都市圏に一日でも早く農産物を届けられるように道路整備が必要である。
町内には公立病院を含めた医療機関はあるものの、高次医療施設がないので町外の医療機関へ行かなければならない。	町外の医療機関へ行くためバイパスや高規格道路の未整備区間があり、搬送時間の短縮が課題である。

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域の目指すべき将来像

町の将来像として、『1.定住人口の安定と交流人口の増大、2.雇用の確保と就業の安定、3.生活の質の向上と生活満足の実現』の3点を掲げている。企業誘致の積極的な推進に努め、人口流出を防ぎ、雇用の安定を図るためにも道路整備が必要である。

今後の道路行政についての意見・提案

③ 道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

重点事項	代表事例	期待する効果や評価等
地域活力の向上	上北横断道路 (一般国道45号三沢～天間林間) 一般国道4号七戸バイパス 国道394号	農畜産物を首都圏などに輸送する際に時間を短縮できるような効果を期待している。 町外の医療機関に短時間で搬送できるような効果を期待している。